



図って参ります。
また、老朽化が著しい保育園舎の計画的な改築整備を進めるとともに、葛巻保育園を核とした認定こども園としての一貫した経営による保育の充実を図り、時代の変化と多様な保育ニーズに対応しながら、就学前教育の充実や保育園と小学校との連携強化などに取り組みます。

学校教育につきましては、ふるさと葛巻への思いや誇りを育むとともに、「豊かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を総合的に兼ね備え、予測困難な時代に適応する、町が教育大綱に掲げる「活力ある葛巻を創造するたくましい子ども」を育む教育を推進して参ります。



柔軟な対応ができるような万全な体制を整えておく必要があると感じております。
特に、町の最重要課題である「人口減少」については、若者世代の経済的負担の軽減のほか、安心して子どもを産み、育てられる環境を創るため創意工夫をしながら、地域全体で支える施策を展開して参りたいと考えております。
また、さまざまな分野でデジタル化が進展する中、マイナンバーカードは本人確認が必要なあらゆる公的・民間サービスに導入されていく予

定であり、県内一の普及率の本町では早期の100%取得を目指して参ります。
併せて、デジタル化やマイナンバーカードの利便性や恩恵が享受できるシステムや環境の整備を進めるとともに、デジタルの力で地域課題を解決し、日常生活での快適性はもとより、労働力不足が懸念される産業分野での活用も推進して参りたいと思っております。

さらには、「脱炭素社会」の取り組みにおいては、他に先駆け取り組んでいる先進地の一つとして、町民の皆さんがその恩恵を実感できる仕組みづくりに取り組みることとして参ります。
引き続き、国・県の動向を注視するとともに、大きな変化・変革の流れの中にあっても、時機を逸することなく積極果敢に対応していくことで、町民の皆さんが安全・安心に暮らせるよう、幸せを実感できるように全力を尽くし、町政運営に鋭意取り組み参ります。

町への思いや誇りを育み 郷土愛に満ちた人づくり

教育行政方針



鈴木町長の施政方針演述に引き続き、鹿崎良宏教育長が述べた教育行政方針の一部を紹介いたします。

依然として新型コロナウイルス感染症が終息しない中、学校教育活動においては様々な感染防止対策を取り、各学校で工夫を凝らしながら取り組みを行ってきたところであります。先般、国よりマスク着用に関する対応方針が示され、今後、国・県のガイドラインに沿った、場面に応じた各学校での対応が必要となつてきます。

また国では、新型コロナウイルスの感染症法上の分類を見直し、季節性インフルエンザと同様の「5類」に移行し、ウィズ



基本的な施策の方向と重点事業

子育て環境の充実につきましては、少子化、核家族化の進展に伴い、家庭や地域で支え合う子育て環境の充実が求められております。子育て世帯の経済的負担軽減を目的とした、さまざまな支援事業を実施するとともに、子どもを安心して産み育てられるよう、さらなる子育て環境の充実を

能力」のさらなる充実と、学校運営や授業づくりの在り方に係る教職員の研修機会確保など教育環境の充実を図って参ります。
また、小中学校ともに「社会に開かれた教育課程」の実現につながるコミュニティ・スクールの取り組みとして「葛巻町ふるさとキャンパスプロジェクト」を推進し、令和の日本型学校教育の構築に向けた「主体的・対話的で深い学び」の授業実施などに取り組みます。



令和5年度の主要施策

子どもを安心して産み育てられる子育て支援

- ▽五日市保育園舎新築
- ▽保育料の完全無償化
- ▽在宅子育て支援金
- ▽バイオリン学習
- ▽幼児教育アドバイザー

学び輝く人づくりと葛巻を愛する人材育成

- 【教育の充実】
- ▽小中学校
- ▽学校給食完全無償化
- ▽学び輝く・ひとづくり支援事業

- ▽学校教育アドバイザー
- ▽葛巻町ふるさとキャンパスプロジェクト事業(高等学校)
- ▽葛巻高校教育振興協議会補助金
- ▽制服購入費助成
- ▽スクールバス運行及び定期券の支給
- ▽葛巻町学習塾の運営

生涯学習の充実

- ▽町民まなびい学園、生涯学習フェスティバルの開催
- ▽20歳・40歳・60歳のつどい
- ▽公民館図書書の購入、読書のつどい・ブックフェスの開催

- 【青少年教育】
- ▽子どもの未来を考える町民のつどい

文化の継承

- ▽地区文化祭、郷土芸能発表会
- ▽文化活動支援事業
- ▽小田民俗資料館展示ケース設置
- ▽文化財地図の更新

生涯スポーツの推進

- 【主な事業】
- ▽スポーツツーリズム奨励事業
- ▽社会体育館長寿命化修繕工事
- ▽総合運動公園園高圧変電設備改修工事
- ▽地域運動部活動推進事業